

早くて質の高い仕事をする方法

100のスキルより

たった1つの考え方で

仕事が変わる

You Can Change Your Way
of Working Just
by Changing Your Way of Thinking

高橋政史

Masafumi Takahashi



CrossMedia
Publishing

はじめに

“たった1つの考え方”で人類の歴史が変わった！

1776年、1冊のベストセラーが生まれました。

舞台はイギリスの植民地だったアメリカ。トマス・ペインの書いたわずか8ページの『コモン・センス』という冊子は3ヶ月で12万部のベストセラーとなりました。この1冊から、人びとの意識は、「植民地支配の緩和」から一転「イギリスからの独立」へとシフトしていきます。アメリカの独立、それは“たった1つの考え方”からはじまりました。

舞台は変わり、1930年。イギリスの植民地だったインドで1つの運動が起こりました。60歳を超えたガンジー率いる「塩の行進」。その運動を支えた「非暴力・不服従」という考え方。インドの「独立」、これも“たった1つの考え方”からはじまりました。

「地球は丸い」という考え方から大航海時代がはじまり、「人間は空を飛べる」という考え方からライト兄弟の人類初飛行が生まれ、「人類を月へ」という考え方から宇宙への扉がひらかれた。このように、人類の歴史の大転換はシンプルな“たった1つの考え方”から生まれています。

これと同じように“たった1つの考え方”で、あなたの仕事も大きく変わります。本書に登場するスティーブ・ジョブズから年収1億円クラスを稼ぐ人たちまで、彼らの成功もまた“た

った1つの考え方”からはじまっています。このことは、本文で詳しく述べるとして、本書では「早くて質の高い仕事」をするための“たった1つの考え方”について、具体的かつ実践的に伝えていきます。

あなたに必要なのはスキル？それとも考え方？

私は、スキルアップに時間とお金をかけてきました。ロジカルシンキング、マインドマップ、自己啓発、モチベーション、MBA プログラム、成功哲学、ファシリテーション、心理学、コミュニケーション、NLP など、仕事に役立つと聞けば、当たり前しだい手を出しました。

さらに、ビジネス雑誌で、手帳術、伝える技術、時間管理術、ノート術、聞く力、整理術、話し方などのスキル特集を目にする度に購入していました。

私は「スキルを強化すれば仕事で成功できる」「いつかこのスキルは必要になるかもしれない」と考え、まるで筋トレをするかのように、あれもこれもビジネスで使えるようなスキルやノウハウを仕入れてきました。

しかし、私の師の次のひと言でスキルを追い求める旅に終止符が打たれます。

「スキルはもう十分でしょ」

「結果につながらないスキルは全部ゴミ！」

彼は、こうも言いました。

「100の最高の武器（スキル）があったとしても、仕事で成果が出ないなら、それはすべてゴミになってしまう。仕事で成果を出すために必要なこと以外、全部捨てろ！」

私はこれまでスキルアップに費やしてきた時間、金額を計算してみることにしました。

時間にして5年間以上。退社後の夜の時間や毎週末。金額は1000万円を超えていました。でも、それが成果に結びついたかどうかという点では、よく見積もっても1%以下。つまり、99%のスキルはムダだったのです。

投資したスキルがムダになる。これは「スキルは時代とともに陳腐化する」という側面からも起こりました。

いま使えるスキルでも、時がたつと使いものにならなくなってしまいます。スキルには旬があるのです。旬を過ぎた食材の価値が下がるように、旬を過ぎたスキルの価値は目減りしていきます。次から次へと新しいスキルが生まれ、古いスキルは徐々に消えていく、この繰り返しです。

一方、時代が変わっても活きるもの、それは「考え方」です。考え方は、数学でいうところの定理や公式のようなものです。時代とともに、新しいやり方が登場しても、定理や公式は変わることはありません。あれもこれもと、問題の解き方を覚えなくても、定理・公式をベースに自分に頭で考えて応用する

ことができます。

ビジネスにも、数学の定理・公式にあたる「考え方」があります。私自身、スキルでなく「考え方」に焦点をあわせるようになってから、仕事が変わりました。

今すぐ、誰でも、簡単に、実践できる「考え方」

この本では、あれこれスキルを身につけなくても、シンプルな考え方を実践すれば、誰でも早くて質の高い仕事をする事ができるようになる“たった1つの考え方”をお伝えしていきます。

“たった1つの考え方”を実践するだけで、仕事が変わりません。

- ・目標を達成できるようになる
- ・計画通りに仕事が進むようになる
- ・報告書、企画書などの書類作成がぱっと片づく
- ・会議が1/2の時間で終わる
- ・残業がゼロになる
- ・仕事や資格の勉強がはかどる
- ・自分の本当にやりたい仕事ができるようになる

これまでがウソのように、すべての仕事が早くて質の高いものになっていきます。ちなみに“早い”と“速い”は意味合いが違います。この本でいう“はやい”は“早い”のことで、

手を動かしたりする物理的なスピードをいうのではなく、ムダなく最短距離でゴールにたどりつくことをいいます。

そのために必要なのは、スキルでなく「考え方」。“たった1つ”でいいので、その1つを見極め、あとは実践するだけでOKです。

本書では、まず第1章で“たった1つの考え方”を紹介し、その後2章から5章まで“たった1つの考え方”を実践するための方法をお伝えしていきます。

この本を読んだ後、“たった1つの考え方”を実践するようになると、突然、劇的に仕事の質とスピードがアップしていることに気づくはずですよ。

さっそく、『100のスキルよりたった1つの考え方で仕事が変わる』世界の扉をあけてみましょう。

3 はじめに

第1章 たった1つの考え方が働き方に革命を起こす

12 メイクだって、仕事だって、考え方が9割

16 年収1億円のコンサルタントと時給900円のアルバイト。その差は「フォーカス」から生まれる

第2章 成功を導くキーワードは「フォーカス」

22 なぜ、仕事が遅い？なぜ、質が低い？3つのタイプとその理由

26 『iPod』と『消臭ポット』を生んだ究極の数字「1」

30 スティーブ・ジョブズの「9割捨てる！」技術

34 優先順位ではなく、最優先することを決める

第3章 すべての仕事を早くて質の高いものにする「仕事のGPS」

40 車の運転でも、仕事でも、GPSを搭載しよう

44 「原価1/2戦略」のトヨタと「ゴルフ歴1年でスコア90」の51歳大学教授

48 1ゴール、3ポイント、ステップ。これだけで、すべての仕事があまくまわりだす

54 たった一行がもたらしたなでしこジャパンの金メダル

60 わかりやすい物語で相手を引き込む「映像化」

66 誰もが共感を抱く物語は三幕構成でできている

70 ドラえもん「ABCトーク」をして物語をつくろう

74 目標を達成するためには「ALWAYS 3点ルール」で捨てまくれ！

78 捨てられない人のための「ザ・ベスト10方式」

82 エジソンの1%のひらめきを結果に結びつける鍵。それは「紙に書いて守る」

第4章 1億円稼ぐ人の仕事の習慣

88 ビジナリーな未来と冷めない情熱の関係

92 佐藤可士和の「3秒」と年収1億円稼ぐ人の「初日のミーティング」

96 「気分屋」の不安定な「遅くて質の低い仕事」、
「規律屋」の安定した「早くて質の高い仕事」

100 気分ワードでモヤっと仕事、事実ワードでパキっと仕事

106 アインシュタインも実践！？
語尾の「2文字」で仮説思考が変わる

112 ロジカルなログセをもつ3姉妹の知的冒険

116 年収1億円以上稼ぐ人が必ずもっている「時間の器」

第5章 年収アップのための 8つの武器

- 122 トヨタ・P&G・サムソンの「**報告書は紙1枚で**」
実践編 一気に、最速で、紙1枚にまとめる「F1レポート」
- 130 「**わかりましたか?**」という意味のない研修はやめよう
実践編 学びの質・スピードを高める「GPSラーニング・シート」
- 138 99%ムダなメモを捨てて、パソコン作業を1/2にする
「2大知的道具」
実践編 ロジカルならくがき「GPSマップ」
- 146 不思議と発想が豊かになる「**穴埋め式アナロジー**」
実践編 アイデアを生み出す「アイデア・カクテル」
- 152 なぜ、企画が通らないのか?企画の良し悪しは、
3秒で決まる
実践編 企画書をサクッと仕上げる「企画のABC」
- 160 「**プレゼンは2度としない**」とトム・ピーターズが言う理由
実践編 相手をゴールまで導く「物語プレゼンテーション」
- 172 なぜ、会議が進まない?
「バンパイア会議」と「楽天の12分会議」
実践編 短時間で決まる会議「123アクション会議」
- 180 **世界一シンプルな問題解決もGPSで問題なし**
実践編 問題は5つの箱で整理「ソリューション・ボックス」
- 188 おわりに